

# 寺井高校生と議会との意見交換会

12月15日(火)、今回で5回目となる寺井高校生との意見交換会を行いました。今回、初の試みとして、寺井高校3年生18名の皆さんには模擬議会を体験していただきました。

模擬議会では、一般質問形式で高校生が6会派に分かれて市政一般に対する質問を行い、その質問に対して、市長や教育長、議員が答弁しました。

質問では、環境問題やまちづくりなど多岐にわたる分野から、高校生らしい視点で要望や提案が行われました。

## 能美市のシンボル



会派  
マイメロ

**Q** 能美市のシンボルとなるような駅と公園と飲食店を一体化させた施設をつくってはどうか。また、インスタ映えするようなイルミネーションやお花畑をつくることで、地域の活性化や誘客につながるのではないかと。

**A** 1日の乗降者数が約2,000人の能美根上駅を公園と飲食店が一体化した施設とするのは難しいと考える。

また、里山・里海・清流など自然が豊富な能美には、身近な場所にもインスタ映えするスポットがたくさんある。能美の美しさを知る玄関口として、能美ふるさとミュージアムで学んで、自分たちの手でインスタ映えするようなスポットを発見し、その魅力を積極的に発信していただきたい。

## クマ出没に対する対策



会派  
能美党

**Q** 能美市では、クマを捕獲しないどこかの施設や場所で保護するという計画はあるのか。また、来年も出没するであろうクマの目撃情報があった際の対応を問う。提案として、捕獲したクマをいしかわ動物園で飼養するのはどうか。

**A** 市では、「石川県ツキノワグマ管理計画」に基づき、毎年、個体数調整捕獲を行っている。捕獲したクマの保護については、「鳥獣保護管理法」の趣旨との整合や、施設・財源の確保といった観点からも困難であり、いしかわ動物園での飼養も難しい。

来年に向けての対応として、人とクマの棲み分けを図るための緩衝帯整備や高性能カメラを搭載したドローンの活用により、クマ対策の強化を図っていく。

## 通学時の安全性確保



会派  
ありが党

**Q** 日頃より安全性に不安を感じている寺井小学校前の健康ロードや能美根上駅前のホームランロードなどにおいて、通行する際の安全性を考慮した対策や歩行者目線での道づくりの取り組みについて問う。

**A** 健康ロードの街灯整備は、街灯による悪影響も懸念されるため、十分な配慮が必要である。また、車両通行禁止の仕切りには、自転車を減速させる役目があり、地域の要望により設置している。ホームランロードの歩道拡幅については、住宅などが多数建築されており、大変困難な状況である。

通学路の安全性確保として、「グリーンベルト」や「キッズゾーン」などを設置しており、今後とも関係機関と協議し、整備に努める。

## 根上海岸の漂着ごみ対策



会派  
ダイナマイ党

**Q** 青春を謳歌するためや“エモい”写真に必要な海に漂着したごみが気になるが、海岸ごみに対して現在行われていることや「海岸清掃計画」はあるか。また、我々寺井高校生が課外授業で根上海岸の清掃ボランティアを行うのはどうか。  
エモいとは…言葉では説明できないような「感情が動かされた状態」を意味する若者言葉

**A** 海岸ごみの対策について、県では「石川県海岸漂着物対策計画」に基づき、海岸漂着物等の処理や発生抑制の取り組みなどを行っている。また、市では例年7月の第1日曜日を「よりよい環境づくりの日」と定め、海岸清掃活動やパトロールの実施、不法投棄禁止看板の設置など環境の保全に積極的に取り組んでいる。  
ご提案の「清掃ボランティア」は、ぜひ先生方と協議し、課外授業として実行していただきたい。

## 能美根上駅の充実化



会派  
シナモン

**Q** 能美根上駅行きのみバスについて、登下校時の本数やバス停の数を増やし、電車との時間も合わせられないか。また、駅周辺に電車を待つ間、休憩や勉強ができる場所を整備できないか。

**A** 寺井高校と能美根上駅間のバス停については、高校・駅を含め10か所あり、町会・町内会や主要な商業施設の周辺に設置している。また、登校時の時間帯には、能美根上駅発の連携バスが3便あり、電車との乗り入れも考慮して時間帯を組んでいる。のみバスの運行については、2年に1度見直しを行っており、市民の声などもお聞きしながら、利便性の向上を図っていく。  
休憩や勉強ができる場所については、これから駅の設備の充実に向けて、議員も努力していく。

## 能美市の住みよさランキング



会派  
長邊野

**Q** 能美市の住みよさランキングがいつも高いのはどうしてか。また、子どもや若者に対する環境を整えることで、住みよさランキングがもっと上がるのではないかと思うが、見解を問う。

**A** 第10位にランクインした本年は、犯罪件数・交通事故件数の少なさや全国トップクラスの汚水処理人口普及率、1世帯当たりの延べ床面積の広さなどで高い評価を得ている。  
一方で、カテゴリーの1つである「利便度」が低い水準であり、人口当たりの小売販売額や飲食店数などを増やすことにより順位が上がるため、市内の店舗にも目を向けていただきたい。  
将来、地元に戻りたい、地元で就職したいと思えるようなまちづくりに全力で取り組んでいく。



### 高校生からの感想 意見交換会に 参加してみて



- ・議会は張り詰めたイメージの場所だったけど、今回の体験を通して、議員さんも意外と雰囲気柔らかくて、議会に対するイメージが変わりました。
- ・私たち高校生も良いまちづくりのためにもっと貢献していこうと思いました。
- ・直接、市長や教育長に意見を述べるという貴重な体験をさせていただき良かったです。